

事業所名		ぐらんぱ百舌鳥陵南				支援プログラム		作成日		2025	年	3	月	1	日
法人（事業所）理念		児童生徒の学習保障や通学支援、保護者支援、校内の医療的ケアの体制づくりや保護者が安心して子どもを預けることができる環境づくりに取り組み、重度心身障がい児の教育保障及び保護者負担の軽減を実現することである。													
支援方針		保育士、児童指導員、看護師、機能訓練員（PTOTST等）、医師などの多職種の専門性により連携して子どもの健康の維持、増進を図りながら子供の成長を促していく。													
営業時間			10 時	30 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり なし						
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	体温の調節、覚醒と睡眠などの健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけること。食事や排泄などの生活習慣の形成、衣服の調節、室温の調節や換気、感染予防のための清潔の保持など健康な生活環境の形成を図る。													
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。食事、排せつ、衣服の着脱、洗面、入浴などの身辺処理及び学習のための動作などの基本的動作を身につける。一人ひとりの保有する感覚の特性に配慮し、適切に処理・活用できるようにする。													
	認知・行動	子ども一人ひとりの感覚や認知の特性を踏まえて、自分に入ってくる情報を適切に処理する能力を身につけさせる。形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、認知や適切な行動の手掛かりになるように指導する。													
	言語コミュニケーション	一人ひとりの障がいの状況や発達段階の程度、興味・関心等に応じて表情や身振りなどを用いて意思のやり取りを身につける。話言葉や絵文字・記号を用いて相手の意思を受け止めたり、自分の意思や考えを相手に伝える方法を身につける。													
	人間関係社会性	人に対する基本的な信頼感を育て他者からの働きかけを適切に受け止め、場に応じた適切な行動をとることができるようにする。集団に参加する手順や決まりを理解し、遊びや集団活動などに積極的に参加できるようになる。													
家族支援		家族による送迎の負担をできる限り軽減する。健康面、兄弟児に対する相談支援を行う。					移行支援		在宅移行から卒業後の進路において必要な助言、相談支援を行う。						
地域支援・地域連携		地域において医療的ケア児等の相談支援、地域の幼稚園、学校において障がい児や医療的ケアに関する相談支援を行う。					職員の質の向上		地域での研修に積極的に参加し事業所内で計画的・系統的な研修を実施する。						
主な行事等		夏祭り、いもほり、クリスマス会、節分など季節の内容に応じた行事を行う。													